

事業番号	15 04 07	事業改善シート(25年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	特別支援教育総合推進事業			担当課	部局	教育委員会事務局	
					課・室	特別支援教育課	
総合5か年計画	プロジェクト				E-mail	tokubetsu-shien@pref.nagano.lg.jp	
	施策の総合的展開	7-1 子ども一人ひとりの個性や能力を伸ばす学校教育の充実 5 すべての子どもの学びを保障する支援		実施期間	H24 ~ H25		

1 事業の概要

目指す姿	<p>○本県の今日的課題に対応し、幼児児童生徒一人ひとりの教育的ニーズに応じた適切な指導や必要な支援を行うための実践研究に総合的に取り組むことにより、特別支援教育の更なる充実を図る。</p> <p>○実践研究の成果を広く県下に発信することにより、それぞれの学校力・地域力を高め活かす体制が充実する。</p>	
現状	<p>○特別支援教育に対する理解が進む一方で、これまでの支援体制・支援内容では対応できない新たな課題が表出している。</p> <p>○この新たな課題は、全国的に見られる課題であり、解決のために国としても当事業に取り組み、研究を都道府県に委託している。</p> <p>○当事業で研究対象としているものは、長野県においても課題となっており、課題対応のための実践モデルが求められている。</p>	
県が関与する理由	県でなければ実施不可(その他)	【左記の説明、根拠法令等】 平成24年度文部科学省委託事業
	県民との協働による実施: 困難	

事業内容	① 成果目標(H25)				
	○モデル研究校数を小学校4校とし、通常学級における発達障害のある児童生徒の教育的ニーズに応じた校内体制の整備等の実践研究に取り組む。				
	② 事業内容 (単位:千円)				
	項目	実施方法	H25事業実績	H25 (当初)	H25 (決算)
1. 高等学校における発達障害のある生徒へのキャリア教育の充実	直接	<ul style="list-style-type: none"> 高等学校における発達障害のある生徒に対するSST(ソーシャルスキルトレーニング)指導システムの構築 発達障害のある生徒の職場体験・インターシップを実施する中で、SSTの効果を検証(SST実施年20回) 研究成果をまとめ、県内の高校等へ報告書を配布(県内全公立高等学校等へ500部) 研究実施校: 南安曇農業高等学校	1,499	1,419	0
2. 特別支援教育に関する教育課程の編成等についての実践研究	直接	<ul style="list-style-type: none"> 通常学級における発達障害のある児童生徒の教育的ニーズに応じた校内体制の整備や教育課程の編成 研修会の開催、合同研究授業の開催 研究成果をまとめ、県内の小・中学校等へ報告書を配布(県内全公立小中学校等へ800部) 研究実践校: 小学校4校	994	801	0
3. 早期からの教育相談・支援体制構築	直接	<ul style="list-style-type: none"> 巡回相談、教育相談の実施支援(述べ回数58回) 共同設置支援コーディネーター配置による支援 早期からの教育相談の成果をまとめ、県下市町村への発信(県下市町村等300部) 研修会の開催 研究実践地域: 下伊那南部	3,323	2,810	0
合計			5,816	5,030	0

事業コスト	区	分(単位:千円)	23年度	24年度	25年度	26年度	成果目標の達成状況						
	予算額	前年度繰越					項目	H24末(実績)	H25			H26目標	
		当初予算			5,816	0			モデル研究校	小学校4校	小学校4校		達成
		補正予算		5,804									
		合計(A)	0	5,804	5,816	0							
	Aの財源	国庫支出金		5,804	5,816								
		県債											
		その他()											
		一般財源	0	0	0	0							
	決算額(B)		3,997	5,030									
概算人員費	職員数(人)		0.10	0.10	0.00								
概算人員費(C)		0	826	826	0								
概算事業費(B(A)+C)		0	4,823	5,856	0								

目標に対する成果の状況	・それぞれの事業について、各モデル研究校が研究の成果を発表するとともに、研究報告書としてまとめることができた。
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input checked="" type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	・研究報告書は、各市町村教育委員会、全小・中・特別支援学校に配布した。また、LD等通級指導教室には、教育相談で活用していただけるように、20冊ほど配布した。